

Quick Manual

ご注意

- ①このマニュアルの著作権は、株式会社かねこにあります。
- ②このマニュアルの一部または全部を無断で使用したり複製することはできません。
- ③このマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ④このマニュアルは CDPM-X64 ビルド番号 5177 に基づき作成しております。また、Windows11 のパソコンにて画像を編集し、挿入しております。CDPM-X64 のビルド番号や Windows の OS が異なるときは記載内容が異なることがございます。予めご了承ください。
- ⑤製品の内容につきましては万全を期しておりますが、ご不審な点や誤り、マニュアルの記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。

Microsoft、MS、Windows は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国に おける商標または登録商標です。

このソフトウェアおよびマニュアルに使用している名称は、すべて架空のものです。 実在する商品名、部品名、機械名、団体名、個人名とは一切関係ありません。

CDPM は株式会社かねこの登録商標です。
Copyright©KANEKO

CDPM-X64

目 次

CE	PN	1 –)	(6	4	を	起	動	•	•	•	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
新規	作成	画面	面を	:開	<	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	1
名前	すを付	けけっ	てほ	存	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
特定	のE	を作	ŧΕ	115	設	定	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
全で	の項	目相	黄絲	め	色	を	_	括	変	更	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
項目	行に	文号	字を	:入	力	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
項目	の高	うさ	上項	目	横	線	を	編	集	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
項目	帯の	横	畐を	編	集	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
作第	镁線σ)入;	ე •	編	集	時	間	を	短	縮	す	る	変	更	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	9
作第	終を かんこう かいしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	:入2	ე •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	9
作第	終を かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	: = t	<u>_</u> °_	- •	貼	ŋ	付	け	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12
入力	済作	業績	泉を	編	集	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	13
イヘ	・ント	入,	ე •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	17
結合	点を	:利月	用し	た	文	字	入	力	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	18
作第	έ線σ	開如	台及	くび	終	了	結	合	点	に	文	字	を	入	力	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	19
注彩	大人	j •		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	20
書記	はデー	-タ?	とり] ()	替	え	る	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	21
用糺	ほサイ	ズ変	变更	ع	印	刷	デ	_	タ	を	1	ペ	_	ジ	に	収	め	る	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	22
工程	表を	印刷	训•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	23
工程	最を	: P [) F	で	出	力	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	24
СГ	PM	1 – X	(6,	4 0	の終	ķ 7	7.																					•	•				25

CDPM-X64 作業の流れ

CDPM-X64を起動する

新規作成画面を開く

名前を付けて保存

特定の日を休日に設定

全ての項目横線の色を一括変更

項目行に文字を入力

項目の高さと項目横線を編集

項目帯の横幅を編集

作業線の入力・編集時間を短縮する変更

作業線を入力

作業線をコピー・貼り付け

入力済作業線を編集

イベント入力

結合点を利用した文字入力

作業線の開始及び終了結合点に文字を入力

注釈入力

準備から印刷の工程表印刷の

書式データを切り替える

用紙サイズ変更と印刷データを1ページに収める

工程表を印刷/工程表をPDFで出力

CDPM-X64の終了

終っ

工程データを入力する前の準備

工程データの入力

CDPM-X64 を起動

下記 1 または 2 の操作を行い CDPM-X64 を起動

1:スタートメニューから起動する

スタートボタンを選択、すべてのアプリに「CDPM-X64」というタイトルを表示します。 このメニューから CDPM-X64 を選択すると起動します。

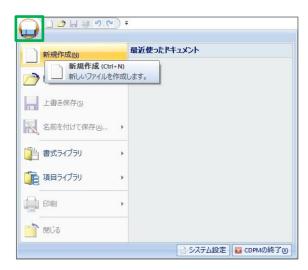
2:ショートカットメニューから起動する

デスクトップの「CDPM-X64ショートカット」を選択すると起動します。

新規作成画面を開く

新しい工程表を作成するときの操作手順

① [メニューボタン]-[新規作成]を選択し[新規プロジェクトのプロパティ]を表示します。

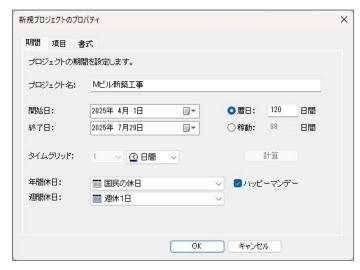


- ② [プロジェクト名:]に、工程表のタイトルを入力します。 ここでは、Mビル新築工事と入力します。
- ③ 開始日の右側にあるカレンダーマークを選択して、開始日を選択します。 ここでは、2025年4月1日を選択します。
- ④ 終了日を自動入力する操作は次の通りです。

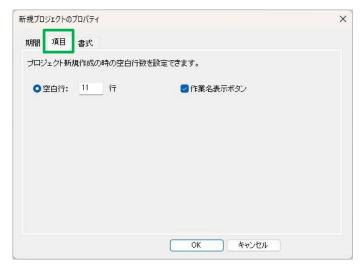
[暦日:]テキストボックスに開始日からの総日数を入力します。 ここでは、[暦日:]テキストボックスに半角数字で120と入力後、 [計算]ボタンを選択すると、終了日を自動計算し自動入力します。 ※③の開始日と同じ操作を実行すると、終了日の設定を行えます。

- ⑤ 年間休日をリストから選択します。 ここでは、国民の休日を選択します。
- ⑥ 週間休日をリストから選択します。 ここでは、週休1日を選択します。
- ① ハッピーマンデーチェックボックスにチェックを入れると振替休日と変動型の祝日を 画面に表示します。

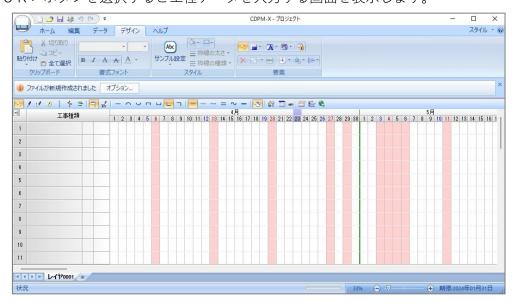
ここではハッピーマンデーにチェックを入れます。



⑧ 項目タブ選択し、<空白行:>ボタンを選択後、[空白行:]に数値を入力します。 ここでは、半角数字で11と入力します。



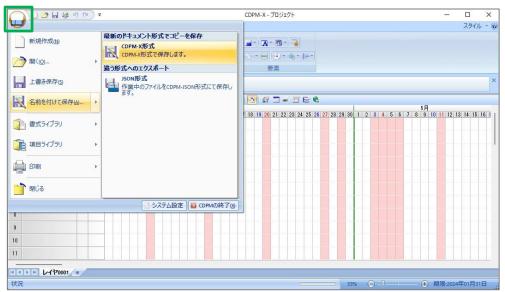
⑨ < O K > ボタンを選択すると工程データを入力する画面を表示します。



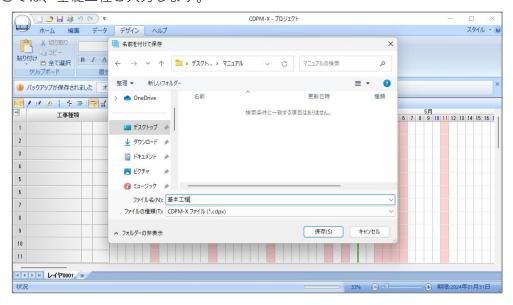
名前を付けて保存

新規作成したデータに名前を付けて保存する操作手順

① メニューボタンを選択、名前を付けて保存から CDPM-X 形式を選択します。



- ② 画面に名前付けて保存ダイアログボックスを表示します。
- ③ ファイル名にデータ名を入力し、保存ボタンを選択します。 ここでは、基礎工程と入力します。

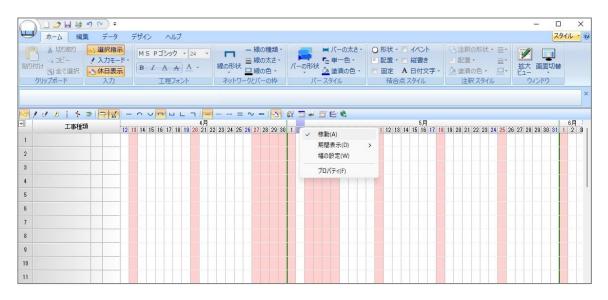


特定の日を休日に設定

年間休日・週間休日の他に特定の休日の設定行えます。

特定の日を休日に設定する操作手順

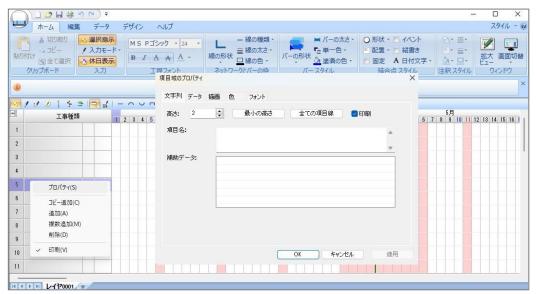
- ① 画面上部のカレンダーエリア内の休日に設定したい日付上で右クリック。
- ② 表示する項目から『稼働』の文字を選択します。 ここでは、4/28、4/30、5/1、5/2 を稼働日から休日に変更します。



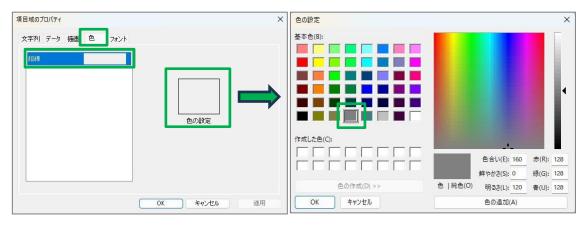
全ての項目行横線の色を一括変更

全ての項目行横線の色を一括変更する操作手順

① 画面左側の項目エリア内の任意の項目行番号で右クリック、プロパティを選択し、 画面に項目域のプロパティを表示します。

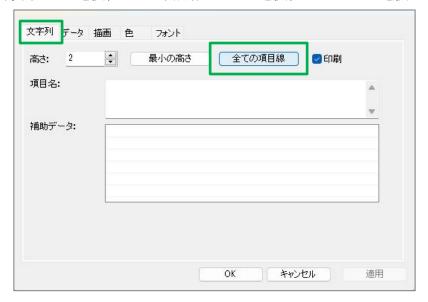


② 最初に色タブを選択、左側:段線の文字を選択、右側:色の設定を選択、色の設定基本色などから色を選択後、OK ボタンを選択、適用ボタンを選択します。



ここでは、左側基本色の一番下の行、左側から4番目の色を選択します。

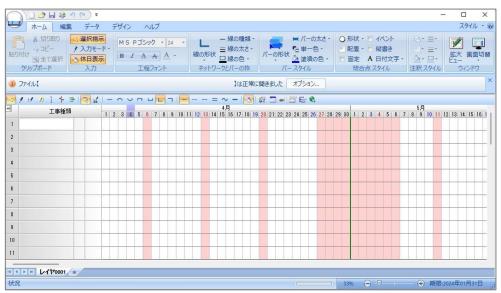
③ その後、文字列タブを選択、全ての項目線ボタンを選択、OK ボタンを選択します。



項目行に文字を入力

項目行に直接文字を入力する操作

① 画面左側の項目エリアの枠内でダブルクリックすると文字を直接入力できます。



② 文字を入力後、Enterキーを押すと下側の項目行の枠内にカーソルが移動します。

ここでは、項目1行目:主要項目

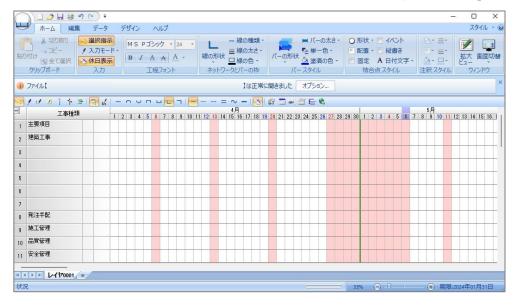
項目2行目:建築工事

項目 3 行目~7 行目まで:入力なし(※Enter キーを押す。)

項目 8 行目: 発注手配項目 9 行目: 施工管理項目 10 行目: 品質管理

項目 11 行目:安全管理 と入力します。

※入力を中断するときは Enter キーを押したあと、Esc キーを押します。 ※項目 1 行内で改行するときは Ctrl キーと Enter キーを同時に押します。



項目行の高さと項目横線を編集

プロパティビューの項目カテゴリから項目行の高さと項目横線を編集する操作

- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからプロパティビューを選択します。
- ② 画面左側の項目エリアにて編集する項目行番号をクリックすると、プロパティビューでは クリック選択した項目行の編集項目を開きます。



- ③ 項目行の高さ項目では、数値を変更するとデータに反映します。
- ④ 段線の線種項目では、項目横線の線種をリストから変更します。

リストを表示するには、断線の線種項目をクリック、右端に表示するボタンを選択します。

ここでは、項目1行目:高さ8

項目 2 行目:高さ 4 段線の線種:なし項目 3 行目:高さ 4 段線の線種:なし項目 4 行目:高さ 4 段線の線種:なし項目 5 行目:高さ 4 段線の線種:なし項目 6 行目:高さ 4 段線の線種:なし項目 6 行目:高さ 4

項目7行目:高さ4 項目8行目:高さ7 項目9行目:高さ4 項目 10 行目:高さ 4

項目11行目:高さ4 に変更します。



項目帯の横幅を編集

プロパティビューの項目カテゴリから項目帯横幅を変更する操作

- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからプロパティビューを選択します。
- ② 左側項目エリア内工事種類の文字をクリックし、プロパティビューの編集項目を開きます。
- ③ 項目帯の幅項目の数値を変更するとデータに反映します。 ここでは、第1項目帯の項目の幅に 18 と入力します。



作業線の入力・編集時間を短縮する変更

作業線入力直後に文字を入力することができるスマート BOX を表示する操作

作業線のプロパティを開くことなく文字の入力を行えます。

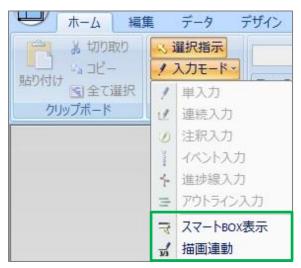
- ① ホームタブにある入力グループ内入力モードを選択します。
- ② 表示するリストからスマート BOX を選択します。 ※リストの左側の画像部分がオレンジ色のときは既に選択済です。

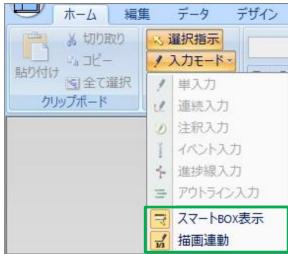
作業線の伸縮に合わせ所要日数が自動変更となる描画連動を設定する操作

作業線を縮めたときの日数不足によるエラー表示を回避します。

ホームタブにある入力グループ内入力モードを選択します。

② 表示するリストから描画連動を選択します。 ※リストの左側の画像部分がオレンジ色のときは既に選択済です。

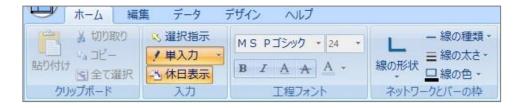




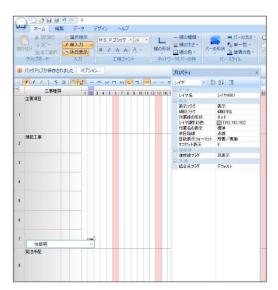
作業線を入力

作業線の形状・種類・太さを予め設定し入力する操作

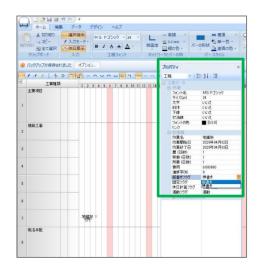
- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからプロパティビューを選択します。
- ② ホームタブにある入力グループ内入力モードを選択、単入力を選択します。
- ③ ホームタブにあるネットワークとバーの枠グループ内線の形状にて前固定(L字)を選択、 線の種類にて実線を選択します。



④ 作業線の開始日からドラッグして作業線を入力します。 ここでは、項目7行目の4月2日から1日間ドラッグします。 スマートBOXには地鎮祭と入力します。

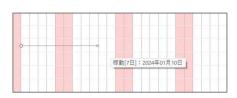


⑤ 地鎮祭を縦書きにするため、プロパティビュー工程内縦書きフラグ項目をクリック、 右端に表示するボタンをクリック、表示するリストから縦書きを選択します。



ここでは、地鎮祭のあとに次のデータを入力します。

新しい作業線を入力中に稼働日数と日付を画面に表示、終了日の目安になります。

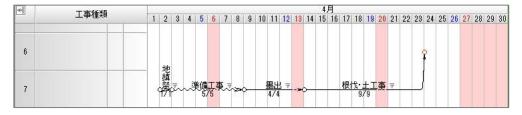


項目7行目

単入力・前固定(L 字)・波線 4/3~4/8 準備工事 稼働:5日間 単入力・前固定(L 字)・実線 4/9~4/13 墨出 稼働:4日間

単入力・後固定(逆 L 字)・実線 4/14~項目 6 行目の 4/23

根伐・土工事 稼働:9日間



項目6行目

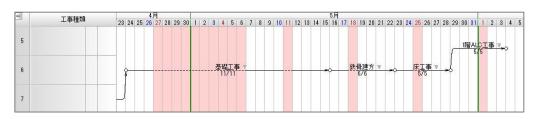
単入力・前固定(L字)・実線 4/24 (根伐・土工事の終了結合点) ~5/15

基礎工事 稼働:11日間

単入力・前固定(L 字)・実線 $5/16\sim5/22$ 鉄骨建方 稼働:6日間 単入力・前固定(L 字)・実線 $5/23\sim5/28$ 床工事 稼働:5日間

単入力・前固定(L字)・実線 5/29~項目 5 行目の 6/3

1階 ALC 工事 稼働:5日間



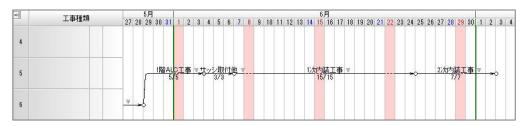
項目5行目

単入力・前固定(L 字)・実線 6/4 (1 階 ALC 工事の終了結合点) ~6/6

サッシ取付他 稼働3日間

単入力・前固定(L 字)・実線 $6/7\sim6/24$ 1次内装工事 稼働:15 日間

単入力・前固定(L字)・実線 6/25~7/2 2次内装工事 稼働:7日間



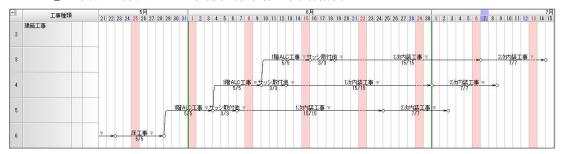
作業線をコピー・貼り付け

作業線を選択したあとコピーして貼り付ける操作

- ① 作業線を選択したあと、ホームタブ-コピーボタンをクリックします。 作業線を選択する操作は下記の通りです。
 - 1本の作業線を選択するとき 1本の作業線を選択するときは、両端の結合点を含むようにドラッグ選択、 または Shift キーを押しながら作業線と両端の結合点をクリックします。
 - 複数の作業線を選択するとき 複数の作業線を選択するときはドラッグ選択、 または Shift キーを押しながら作業線をクリック選択します。
 - カレントレイヤ(工程データの編集可能なレイヤ)の全ての作業線を選択するとき カレントレイヤのデータを全て選択するときは、 ホームタブー全て選択ボタンをクリックします。
- ② コピーしたデータを貼り付けるには、ホームタブー貼り付けボタンをクリック、 画面に表示する点線矩形を貼り付け先に合わせクリックします。

ここでは、1階 ALC 工事から2次内装工事まで選択しコピーした後、 点線矩形の左下角を下記の2か所に合わせてクリックし、貼り付けます。

- ① 項目 5 行目サッシ取付他作業線の開始結合点
- ② 項目 4 行目サッシ取付他作業線の開始結合点



入力済作業線を編集

- ① 作業名を直接ドラッグして文字位置を変更します。
- ② 作業名を変更するには、変更する作業名をクリック選択すると、 プロパティービューに編集できる作業名項目を表示し、作業名の変更を行えます。

③ 実働日数=稼働日数を変更するときは、作業線または作業名をクリック選択すると プロパティビューに編集できる稼働(日数)項目を表示し、数値の変更を行えます。

ここでは、①~③の操作を下記データで行い入力済作業線を編集します。

項目5行目

2階 ALC 工事:文字位置を左上にドラッグして変更

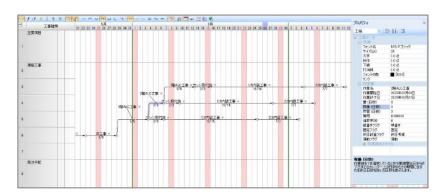
項目 4 行目

1階 ALC 工事:作業名を 2階 ALC 工事に変更

作業名を左上にドラッグして文字位置を変更

稼働日数を3日間に変更 (6/4~6/6)

サッシ取付他:稼働日数を 4 日間に変更 (6/7~6/11) 1次内装工事:稼働日数を 13 日間に変更 (6/12~6/26)



項目3行目

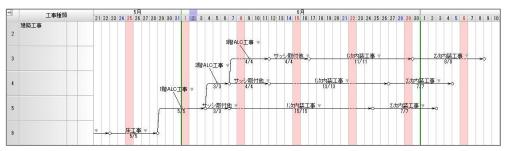
1階 ALC 工事:作業名を3階 ALC 工事に変更

作業名を左上にドラッグして文字位置を変更

稼働日数を 4 日間に変更 (6/7~6/11)

サッシ取付他:稼働日数を 4 日間に変更 (6/12~6/16) 1 次内装工事:稼働日数を 11 日間に変更 (6/17~6/29)

2次内装工事:稼働日数を8日間に変更 (6/30~7/8)



ここでは、下記の作業線を新たに入力します。

項目3行目

単入力・前固定(L字)・実線 7/9(2次内装工事の終了結合点)~7/15

諸検査 稼働:6日間

単入力・前固定(L字)・実線 7/16~7/16

引き渡し 稼働:1日間 縦書き

単入力・前固定(L字)・実線

6/12 (3 階 ALC 工事の終了結合点) ~項目 2 行目の 6/23

屋上防水工事 稼働:10日間

項目2行目(建築工事)

単入力・後固定(逆 L 字)・実線

6/24 (屋根防水工事の終了結合点) ~項目3行目の7/8 (2次内装工事の終了結合点)

外装工事 稼働:13日間

項目8行目(発注手配)

単入力・前固定(L字)・実線 4/23~5/7 作図 稼働:5日間 単入力・前固定(L字)・実線 5/8~5/14 チェック 稼働:6日間

単入力・後固定(逆 L 字)・実線

5/15~項目 6 行目 5/29 (床工事の終了結合点)

ALC 手配 稼働:12 日間

単入力・前固定(L字)・実線4/11~4/17 作図稼働:6日間単入力・前固定(L字)・実線4/18~4/24 チェック稼働:6日間

単入力・後固定(逆 L 字)・実線

4/25~項目 6 行目 5/15 (基礎工事の終了結合点)

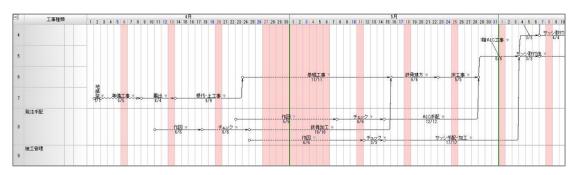
鉄骨加工 稼働:10日間

単入力・前固定(L字)・実線4/25~5/11 作図稼働:6日間単入力・前固定(L字)・実線5/12~5/14 チェック稼働:3日間

単入力・後固定(逆 L 字)・実線

5/15~項目 5 行目 6/3 (1 階 ALC 工事の終了結合点)

サッシ手配・加工 稼働:17日間



項目5行目

単入力・後固定(逆 L 字)・点線

7/3(2次内装工事の終了結合点)~項目3行目7/8(2次内装工事の終了結合点)

作業名:なし ※点線を選択したとき、スマート BOX は表示しません。

稼働:0日間

プロパティビューに作業線を編集する項目を表示します。

最初に、連動フラグ項目をクリック、右端に表示するボタンをクリック、

画面に表示するリストから非連動を選択します。

次に、所要(日数)項目の数値を 0 に変更すると、点線下の日数は表示しません。 項目 4 行目

単入力・後固定(逆 L 字)・点線

7/5 (2 次内装工事の終了結合点) ~項目3行目7/8 (2 次内装工事の終了結合点)

作業名:なし ※点線を選択したとき、スマート BOX は表示しません。

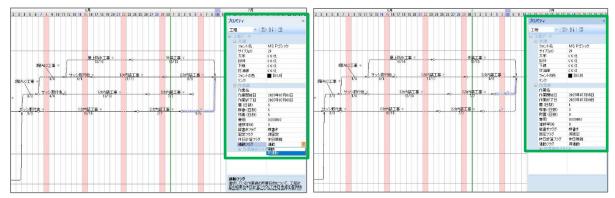
稼働:0日間

プロパティビューに作業線を編集する項目を表示します。

最初に、連動フラグ項目をクリック、右端に表示するボタンをクリック、

画面に表示するリストから非連動を選択します。

次に、所要(日数)項目の数値を0に変更すると、点線下の日数は表示しません。



ここでは、所要日数の変更と線の形状:両固定の入力について説明します。

項目5行目

両固定の入力について

単入力・両固定(L)・実線

6/3 (項目 5 行目:1 階 ALC 工事の終了結合点) ~項目 6 行目の 7/8

外構工事 稼働:30日間

ここまで入力した後、終了結合点を選択し下記の結合点までドラッグし結合します。

項目3行目7/8(2次内装工事の終了結合点)

所要日数を変更する操作について

所要日数を30日間から11日間に変更します。

外構工事の作業線をクリック選択すると、

プロパティビューに作業線を編集する項目を表示します。

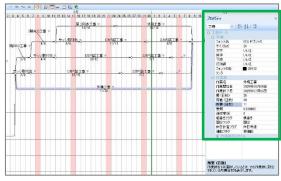
最初に連動フラグ項目をクリックし、右端に表示するボタンを選択、

表示するリストから非連動を選択します。

次に所要(日数)項目の数値を11に変更すると

所要日数:11日間/実働日数:30日間のデータになります。





イベント入力

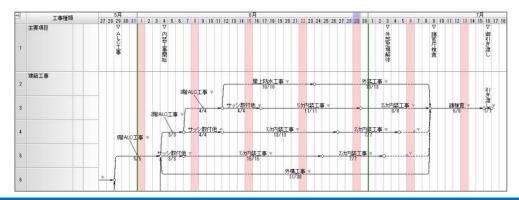
入力文字を▽形状付き縦書き表示にできるイベント入力の操作

- ① ホーム 入力モードを選択、表示するリストからイベント入力を選択します。
- ② 縦書きを表示したい箇所をクリック、スマート BOX に文字を入力します。
- ③ 定期的なイベントを生成しますかメッセージを表示します。

「はい」または「いいえ」ボタンを選択します。

ここでは、項目1行目:主要項目に下記の箇所にイベント入力を行います。 定期的なイベントは生成しませんので「いいえ」を選択します。

- 4/9 着工
- 4/14 土木工事開始
- 4/24 基礎工事開始
- 5/16 鉄骨建方開始
- 5/29 ALC工事開始 ※英数は大文字を選択
- 6/4 内装工事開始
- 7/3 外部足場解体
- 7/9 諸官庁検査
- 7/16 御引き渡し



結合点を利用した文字入力

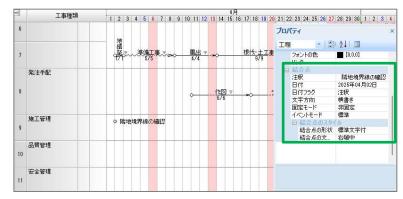
結合点を利用してデータ上に文字を表示する操作

- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからプロパティビューを選択します。
- ② ホームタブの入力モードを選択、表示するリストから単入力を選択します。
- ③ 文字を表示したい箇所をクリックします。
- ④ プロパティビューに編集できる項目を表示します。
- ⑤ 注釈項目に文字を入力し、Enterキーを押します。
- ⑥ プロパティビュー内結合点スタイル+ボタンを選択すると、

形状と文字配置項目を表示します。各項目で編集を行います。

ここでは、下記の箇所に文字を入力します。

項目 9 行目:施工管理 4/2 隣地境界線の確認 結合点の文字配置:右端中



4/2 隣地境界線の確認 データをコピーします。

Shift キーを押しながら、該当データの結合点を下側にドラッグすると、

元データの下に同じデータを表示します。

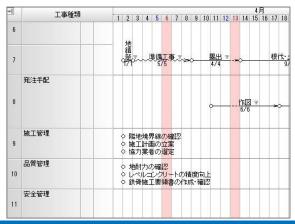
下側に表示したデータの結合点をクリック選択、プロパティビュー内工程の 注釈項目にて 施工計画の立案 に変更します。

同様に、施工計画の立案をコピーして下側に貼り付け、協力業者の選定 に変更します。 項目 10 行目:安全管理に下記データを入力します。

4/2 地耐力の確認 結合点の文字配置:右端中

4/2 レベルコンクリートの精度向上 結合点の文字配置:右端中

4/2 鉄骨施工要領書の作成・確認 結合点の文字配置:右端中



作業線の開始及び終了結合点に文字を入力

作業線の両端にある結合点に文字を入力する操作

- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからプロパティビューを選択します。
- ② ホームタブー選択指示ボタンを選択します。
- ③ 文字を入力したい結合点をクリック選択すると、プロパティビューでは、編集できる項目を表示します。

注釈項目では文字を入力します。

文字方向項目では縦書き・横書きを選択します。

ここでは、項目8行目:発注手配の下記結合点に文字を入力します。

4/25 チェックと鉄骨加工作業線の間にある結合点をクリック選択。

プロパティビューの注釈項目に承認と入力します。

次に文字方向項目をクリック、右端に表示するボタンをクリック、

表示するリストから縦書きを選択します。

結合点に入力した文字をコピーして、別の結合点に貼り付けます。

項目8行目:発注手配 4/25 承認の結合点をクリック選択した後、

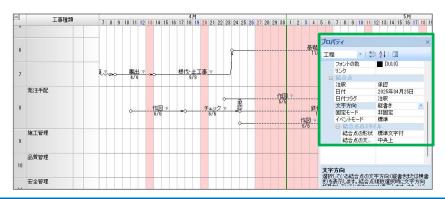
ホームタブーコピーボタンを選択、ホームタブー貼り付けボタンを選択して

下記の結合点上でクリックします。

5/14 チェックと ALC 手配作業線の間にある結合点

5/14 チェックとサッシ手配・加工作業線の間にある結合点

※右クリックで貼り付けを解除できます。



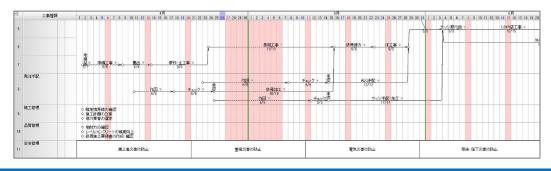
注釈入力

特定の項目行内に文字を表示した矩形を入力する操作

- ① ホームタブー入力モードを選択、表示するリストから注釈入力を選択します。
- ② 矩形を表示したい項目行内でドラッグすると画面に矩形を表示します。
- ③ 矩形上でダブルクリックすると文字の入力を行えます。 ※改行するときは Ctrl キーと Enter キーを同時に押します。
- ④ 注釈データを選択した後、ホームタブ-注釈スタイルグループにて形状・文字配置・ 塗潰の色・枠線の線種・枠線の太さ・枠線の色の編集を行えます。

ここでは、項目 11 行目の安全管理に注釈データを入力します。

4/1~4/20第三者災害の防止文字配置:中央中4/21~5/10重機災害の防止文字配置:中央中5/11~5/30電気災害の防止文字配置:中央中5/31~6/20飛来・落下災害の防止文字配置:中央中6/21~7/10墜落災害の防止文字配置:中央中7/11~7/29火災災害の防止文字配置:中央中

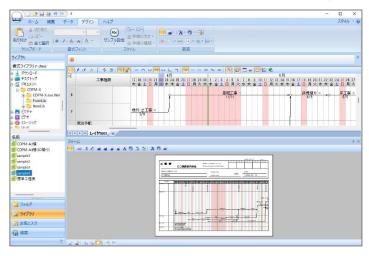


書式データを切り替える

保存している書式データに切り替える操作

- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからフォームビューを選択します。
- ② メニューボタン-書式ライブラリを選択、画面にナビゲーションバーを表示、 ライブラリにて書式ライブラリを表示していることを確認します。

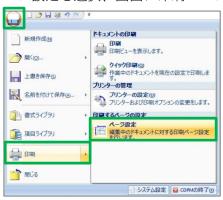
名前一覧に表示している書式名をダブルクリックすると書式データが切り替わります。 ここでは、名前の一覧から Sample4 をダブルクリックして書式を切り替えます。



用紙サイズ変更と印刷データを1ページに収める

印刷するときの用紙サイズを変更する操作

- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからフォームビューを選択します。
- ② メニューボタンー印刷ーページ設定を選択、画面に印刷ページのプロパティを表示します。



③ CDPM の用紙にてサイズ表示部分をクリック選択し、表示するリストから変更したいサイズを選択します。

※用紙サイズを変更後、適用または OK ボタンを選択すると

「文字サイズも変更しますか」メッセージを表示します。

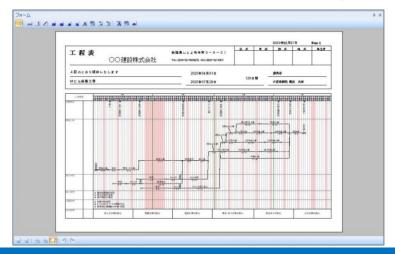
この文字サイズは書式データのみ該当し、工程データは該当しません。



④ 右下の1ページに収まるように自動設定を選択すると、印刷するデータを用紙1枚の中に 収める調整を最優先で行います。

ここでは、CDPMの用紙をA4横からA3横に変更します。

また、1ページに収まるように自動設定を選択します。



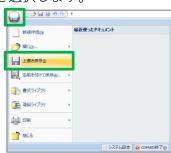
工程表を印刷

- ① ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストからフォームビューを選択します。
- ② ホームタブー画面切替ボタンを選択、表示するリストから印刷ビューを選択します。 ※印刷ビューには、印刷に関連するページ設定と印刷範囲の設定や設定済の 印刷範囲リストを表示します。
- ③ フォームビューにて、印刷時のデータを確認後、印刷ビューにてプリンタの選択などを確認した後、印刷ボタンを選択します。



CDPM-X64 の終了

① メニューボタン-上書き保存を選択します。



② メニューボタン-CDPM の終了ボタンを選択します。



Chart Drawing system for Project Management CDPM-X64 Quick Manual

発行日:2024年6月18日 初版発行

改定日:2025年4月3日

Copyright@KANEKO

開発元・お問い合わせ先 株式会社かねこ ソフトウェア事業部

〒941-0061 新潟県糸魚川市大町 2-4-26-101

Homepage:https://www.kaneko-corp.com/ E-mail:plusweb@kaneko-corp.co.jp